

# 便潜血検査による潰瘍性大腸炎 の粘膜治癒予測と大腸内視鏡

中国医科大学の Dai C 氏らは、潰瘍性大腸炎（UC）患者の粘膜治癒（MH）予測における免疫学的便潜血検査（FIT）の診断精度を大腸内視鏡所見と比較検討した結果を「Journal of Gastroenterology and Hepatology」誌に掲載しました。



粘膜治癒予測に関する免疫学的便潜血検査の感度および特異度は、それぞれ0.77および0.81であり、簡便で信頼性の高い非侵襲的な粘膜治癒予測マーカであることが確認されました。

